



つがる市議会だより

令和2年 第1回(3月)定例会
の内容をお伝えします

第65号 令和2年5月発行



～つがるの美～

平滝沼公園・亀ヶ岡公園の千本桜
(木造地区)

平滝沼公園は昭和50年、国定公園に指定され、隣接した亀ヶ岡公園とあわせて、およそ1,000本の桜が植えられています。例年行われている春まつりは中止となりましたが、千本桜は今年も華麗に花を咲かせていました。

目次

- 2～3 定例会の概要
- 4～5 新年度予算の内容が決まりました
- 6～8 一般質問 6 議員が市政を問う
- 9～10 予算特別委員会の概要
- 11 指定管理者の指定
- 12 気になるワード

3月定例会の議決結果は以下のようになりました。

(3月2日～3月17日) 16日間

◎は全会一致

議案番号	件名	審議結果	議決結果
市長提出議案			
予算	1号 令和元年度つがる市一般会計補正予算(第7号)案	◎	可決
	2号 令和元年度つがる市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)案	◎	可決
	3号 令和元年度つがる市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)案	◎	可決
	4号 令和元年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)案	◎	可決
	5号 令和元年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)案	◎	可決
	6号 令和元年度つがる市介護保険特別会計補正予算(第4号)案	◎	可決
	7号 令和2年度つがる市一般会計予算案	◎	可決
	8号 令和2年度つがる市国民健康保険特別会計予算案	◎	可決
	9号 令和2年度つがる市後期高齢者医療特別会計予算案	◎	可決
	10号 令和2年度つがる市介護保険特別会計予算案	◎	可決
	11号 令和2年度つがる市下水道事業会計予算案	◎	可決
条例	12号 つがる市地域集会施設設置条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	13号 つがる市自治組織活動助成事業基金条例を廃止する条例案	◎	可決
	14号 つがる市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	15号 つがる市外国語指導員等の報酬及び旅費に関する条例を廃止する条例案	◎	可決
	16号 つがる市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	17号 つがる市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例案	◎	可決
	18号 つがる市監査委員条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	19号 つがる市印鑑条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	20号 つがる市子ども医療費助成事業基金条例を廃止する条例案	◎	可決
	21号 つがる市森田ふれあい交流の里条例を廃止する条例案	◎	可決
	22号 つがる市手話言語条例案	◎	可決
	23号 つがる市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	24号 つがる市老人福祉センター条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	25号 つがる市立学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	26号 つがる市附属機関設置条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	27号 つがる市旧制木造中学校講堂条例案	◎	可決
	28号 つがる市農山漁村活性化事業基金条例案	◎	可決
	29号 つがる市まつり基金条例を廃止する条例案	◎	可決
	30号 つがる市景観条例案	◎	可決
指定管理	31号 つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件 (つがる市木造福祉センター「かつこうの館」、つがる市柏老人福祉センター、つがる市稲垣デイサービスセンターふれあいの家、つがる市稲垣在宅介護センター、つがる市稲垣特別養護老人ホーム安住の里、つがる市稲垣デイサービスセンター、つがる市車力老人福祉センター、つがる市車力デイサービスセンター、つがる市車力特別養護老人ホームゆうあいの里及びつがる市車力デイサービスセンターゆうあいの里)	◎	可決
	32号 つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件 (つがる市柏デイサービスセンター)	◎	可決
	33号 つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件 (つがる市稲垣シルバー創造センター)	◎	可決
	34号 つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件 (つがる市立養護老人ホームぎんなん荘)	◎	可決
	35号 つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件 (つがる市木造農産物加工センター)	◎	可決

議案番号	件名	審議結果	議決結果
市長提出議案			
指定管理	36号	つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件 (つがる市ふるさと創生物産広場及びつがる市柏農産物加工技術開発センター)	◎ 可決
	37号	つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件 (つがる市柏総合体育センター、つがる市木造河川敷運動場及びつがる市柏河川敷運動場)	◎ 可決
	38号	つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件 (つがる市柏ふるさと交流センター)	◎ 可決
予算	39号	令和元年度つがる市一般会計補正予算(第8号)案	◎ 可決
人事	40号	つがる市教育委員会教育長の任命につき同意を求めるの件	◎ 同意
	41号	つがる市教育委員会委員の任命につき同意を求めるの件	◎ 同意
	42号	つがる市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めるの件	◎ 同意
	43号	つがる市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めるの件	◎ 同意
	44号	つがる市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めるの件	◎ 同意
その他	45号	訴えの提起の件	◎ 可決



元々の木材9割を使用



ライトアップされた講堂

◇旧制木造中学校講堂は昭和初期の建築物で華麗な細工が施されるなど、後世に残すべき貴重な財産として市文化財に指定されています。
郷土の文化財に対する市民の理解を深めるとともにその活用を図り、市民の生涯学習の振興に資するため、復元されたものです。

1

**旧制木造中学校講堂が
設置されました**

提出された議案の中から**ピックアップ**
議案第27号
つがる市旧制木造中学校講堂条例案

人事案件

次の方を任命することに同意しました。

議案第40号

◎つがる市教育委員会教育長

任期 令和2年3月31日から
令和5年3月30日まで

葛西 巖 輔 さん (再任)

議案第41号

◎つがる市教育委員会委員

任期 令和2年3月31日から
令和6年3月30日まで

成田 悦雄 さん (再任)

議案第42号、43号、44号

◎つがる市固定資産評価審査委員会委員

任期 令和2年3月31日から
令和5年3月30日まで

黒川 滝 彰 さん (再任)

三上 みつる さん (新任)

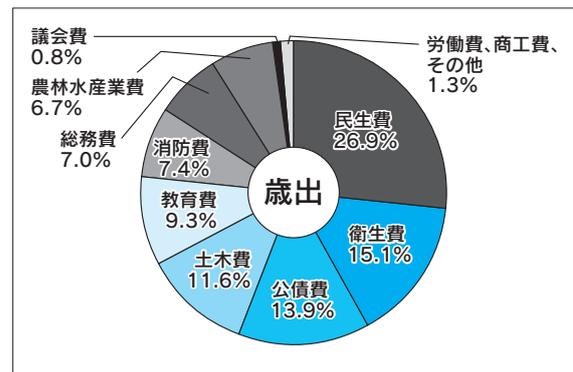
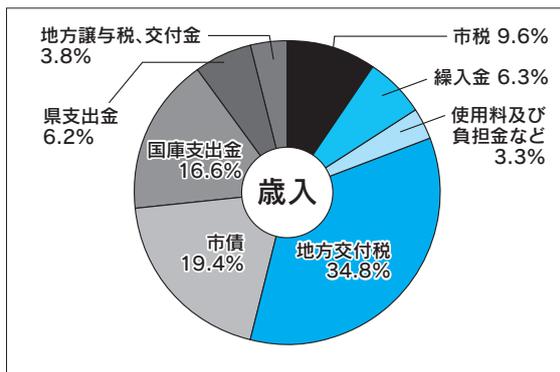
奈良 陽一 さん (新任)

決まりました。



●一般会計当初予算額 255億8,000万円(前年度比2.4%増)

中心に主なものをお知らせします (1万円未満四捨五入)



拡充



事業名 脳ドック検診助成事業
事業費 1,125万円
内容 脳ドック検診料のうち15,000円を助成
 (国民健康保険・後期高齢者)
 (医療保険加入者対象)

新規



事業名 スマート農業基地局設置工事
事業費 324万円
内容 GPS基地局受信機等の設置

拡充



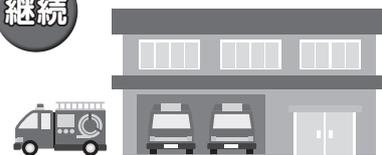
事業名 世界遺産登録推進事業
事業費 722万円
内容 北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録に向け、情報発信するほか、仮設案内所を設置

継続



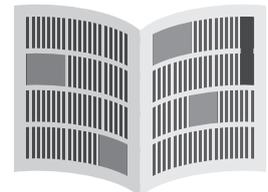
事業名 スクールバス購入事業
事業費 5,940万円
内容 スクールバスを3台購入
 (森田地区、稲垣地区、車力)地区

継続



事業名 消防署再編庁舎建設事業
事業費 5億1,630万円
内容 北消防署、稲垣分遣所建設工事等

継続



事業名 議会広報発行事業
事業費 174万円
内容 議会内容や議員活動について分かりやすく広報で発信

令和2年度予算を可決

税金の使い道が

●総予算額 351億495万円

■主な歳出(使い道) 新たな事業、拡充した事業を

一般会計	255億8,000万円
特別会計	95億2,495万円
国民健康保険	40億9,735万円
後期高齢者医療	7億9,197万円
介護保険	46億3,563万円

公営企業会計 ※今年度より下水道事業の財務規定に適用		
下水道事業	事業収益	11億3,754万円
	事業費用	11億3,754万円
	資本的収入	5億7,018万円
	資本的支出	9億6,273万円

新規



事業名 メロン水耕栽培機器導入事業
事業費 1,536万円
内容 市産メロンの通年栽培に向け、ガラスハウスにおいて水耕栽培の実証実験をする

継続



事業名 認定こども園等整備事業
事業費 1億4,886万円
内容 いなほ保育園の新築に対して補助する

継続



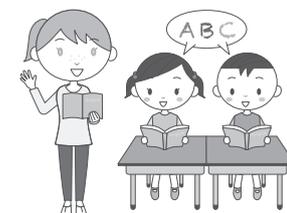
事業名 月見野丘団地水洗化事業
事業費 2,780万円
内容 月見野丘団地のトイレを水洗化する。令和4年度までの完全水洗化をめざす

拡充



事業名 胃がん撲滅検診事業
事業費 345万円
内容 ピロリ菌検査、除菌費用を全額助成する
 (20歳から49歳の対象を59歳までに拡大)

拡充



事業名 学校教育活動支援員等の配備
事業費 4,963万円
内容 スクールサポーター、英語指導員、学校教育推進専門員を配備

新規



事業名 つがる地球村スポーツパーク改修工事
事業費 1,670万円
内容 パターゴルフ場の人工芝の改修

一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の趣旨を掲載しています。



五和会 成田 克子

問 4月から子育て世代包括支援センターが開設するが、本庁の駐車場が狭いため、子どもを連れ方も安心して駐車できるようにできないか。また、障がい者専用駐車場の看板をチャイルドシート使用の方も可能とした表記に改められないか。

答 現在、障がい者専用駐車場は4台確保していますが、今後、子どもを連れられた方の使用も可能とした看板を設置するほか、新たに数台分のスペースを確保し、子育て世代に対して利便性の向上を図りたいと考えています。なお、どのような表記の看板が望ましいか、関係部局と検討、調整したいと思っております。

問 子どもを連れられた女性も気軽に総合健診やがん検診を受けられるように優先的に順番を繰り上げできないか。また、ミニ託児所を設置できないか。

答 本市における40歳以上の市民対象の集団健診は先着順に実施し

● 庁舎駐車場に子連れ専用も
● 健診・検診会場に
ミニ託児所を

ているため、公平性の観点から子どもを連れられた女性を優先させることは難しいと思っております。30代の国保加入者対象のフレッシュ健診ではミニ託児所を開設しており、今年度は5人の利用がありました。今後は健診受診者やミニ託児所利用者のご意見、利用状況等を考慮して子育て世代にも受診しやすい環境を構築したいと考えています。

問 青森県平均と比較して本市のがん検診の受診率はどうか。

答 県内10市の中ではすべて最上位となっております。詳細は左記のとおり（平成29年度調査）。

がん検診受診率		
種類	市	県平均
胃がん	30.0%	16.7%
大腸がん	27.0%	14.5%
肺がん	24.5%	10.8%
子宮頸がん	33.9%	18.0%
乳がん	36.8%	20.3%



きんかい 佐藤 孝志

問 総合戦略推進の地方創生関連事業の検証・評価はどうであったか。

答 現行の地域活力創生総合戦略では7つの数値目標を設定しており、40歳から50歳代男性の働き盛り世代の死亡率が目標値を達成しています。また、転入超過数は目標達成には至りませんでした。ここ数年マイナス幅が縮小しています。婚姻数および出生数については増減を繰り返しながら平成29年から減少傾向にあります。そのほか、若い世代の農業就業率や定住意欲に対する割合については令和2年度の調査結果により検証する予定です。

問 つがる地球村温泉棟建設の進捗状況は。

答 令和2年4月に供用開始の予定でしたが、地盤改良工事により不測の日数を要したため、工期を延長し5月中にオープンする予定です。

● 地方創生事業の検証結果は
● 地球村温泉工事の進捗は

問 おらほの湯の廃止後も地球村温泉で引き続き購入済みの入浴券が使用できるようにならないか。

答 新しいつがる地球村温泉でもおらほの湯の入浴券や回数券を使用できるようにしたいと考えています。

問 工期が延長された期間、地域のために、おらほの湯の廃止を先延ばしできるか。

答 新しい温泉が完成するまでの間、延長するなど検討したいと思っております。



新設する地球村温泉棟のイメージ

一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の趣旨を掲載しています。



五和会 長谷川榮子

● 行政手続きの利便性向上を
● 地域内交通の状況は
● 元気・健康ポイント
事業拡大を

問 家族が亡くなった後の遺族が行う行政手続きは時間的負担なども大きいので、一カ所で済ませられる総合的な窓口を設置できないか。

答 今後関係部署と連携を図り設置したい考えです。

問 マイナンバーを活用してコンビニで各種証明書の発行ができないか。

答 コンビニで各種証明書の交付を受けるにはマイナンバーカードが必要ですが、マイナンバーカードの交付率(令和2年1月現在15.4%)は低い状況です。また、システム構築等の初期投資に約6千万円、年間約1千万円以上のランニングコストが想定されます。本市では、つがる出張所において休日の各種証明書等の交付をしており、コンビニ交付は次期尚早と考えています。今後はマイナンバーカードの交付率や近隣市町の動向、財政状況を踏まえて検討していきたいと思っております。

問 地域内交通の利用状況は。

答 廃止されたバス路線を対象に実施した地域内交通の運行方法等を見直しし、再度、一年間の試験運行を行っています。利用者のいない日が多くあったため、予約制を導入したほか、バス車両からタクシー車両への小型化を図っています。将来的には予約制で自宅まで送迎するデマンド交通を想定しており、高齢者が利用しやすいような予約方法なども含めて検討したいと考えています。

問 健康維持、増進のために元気健康ポイント事業を拡大しては。

答 特定健診等を受診するとポイントがもらえて、ポイントを集めると商品券がもらえる当事業の対象を運動教室や糖尿病改善教室などにも拡大していく予定です。



五和会 田中 透

● 柏地区に住宅分譲地の整備を

問 これまで子育て・若年夫婦世帯移住応援事業補助金を受けた世帯数は。

答 移住する子育て・若年夫婦世帯が市内の民間賃貸住宅に転入した場合に家賃の一部を助成する当事業は、平成28年度から実施し、現時点の累計で28世帯72人の実績となっております。

問 民間賃貸住宅建設支援事業の補助金を受けて建設されたアパートの棟数と区画数は。

答 子育て・夫婦世帯等向けの民間賃貸住宅を建設する個人や法人に対して建設費の一部を助成する当事業は、平成29年度から3か年限定で実施しています。木造地区が3棟、柏地区が3棟の累計6棟34戸の実績となっております。

問 以前、分譲計画を検討するためのプロジェクトチームを作るとの説明があったが、その後の経過は。

答 昨年7月に分譲構想検討委員会を組織し、市場調査、現地の測

量、不動産業者へのアンケート調査等を実施、検討しました。検討した結果を踏まえ、令和2年度は柏地区の旧鶴山団地跡地に宅地分譲を目的とした不動産業者への土地の売買やアクセス道路の整備等を計画しているところです。

問 医療機関が近く交通アクセスも良いイオンモールつがる柏周辺に住宅用地を整備すれば、定住者を増加させることができ人口減少対策として有効な施策と思うが、市の考えは。

答 人口減少対策として重要な施策であると認識しているため、分譲用地の確保や対策など検討したいと思っております。



一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の趣旨を掲載しています。



ましんかい さいとう わたる
紳心会 齊藤 渡

●本市における教育の
方向性は

問 広報つがる2月号に本市の教育の方向性について掲載されたが、具体的にどのようにしていくのか。

答 現在の本市教育の課題と今後予測される社会の状況、国や県の動向を見据えながら、本市が取り組むべき教育の方向性を策定しました。具体的には、①つがる市型コミュニティ・スクールの設置
②つがる市型小中一貫教育の推進
③つがる市型体験的郷土学、ふるさと学習の実施等に取り組んでいきたいと考えています。

問 つがる市型小中一貫教育とはどのようなものか。

答 小中学校それぞれ創意工夫や良さ、独自性を生かし、現在の6・3年制を維持しながら9年間で育てる共通した子ども像を明確にして弾力的な指導を行うものです。具体的には、①英語教育の充実を目指した小中一貫英語教育力リキュラムの実施 ②縄文遺跡などの共通テーマと各校それぞれのテーマを組み合わせたつがる市型

郷土学 ③自らの生き方、あり方を9年間のスパンで計画的に学ぶキャリア教育の3つが主要な柱となっています。

問 小中一貫教育では人間関係の固定化によるいじめ問題などの深刻化が懸念されるが、それらに対応できるように臨床心理士を導入してはどうか。

答 全ての小中学校にスクールカウンセラーを配置しており、現在のところ導入は考えていません。

問 北海道の社会福祉協議会では空き校舎を一部改修し、共生型地域福祉拠点としてサービスタつき高齢者住宅や放課後児童クラブなどに活用している。市がこのような事業を展開する場合、クリアしなければならぬ要件はあるか。

答 建築基準法の建物の用途変更が必要となり、多額の改修費用がかかることが問題になると思われます。



いつわかい いとう りょうじ
五和会 伊藤 良二

●新年度予算は適正か
●メロンの周年栽培の目的は
●防災備蓄倉庫の
整備費は適正か

問 一般会計規模約255億円は過去最大であるが、その理由は。

答 おもな要因として総合体育館建設事業や一般廃棄物最終処分場建設事業等のほか、津軽広域水道企業団への施設改良費の負担金によるものです。

問 危機感を持ちながら財政運営してほしい。

答 これまでも財政規律を堅持してきており、今後も危機感を持つて運営していきます。

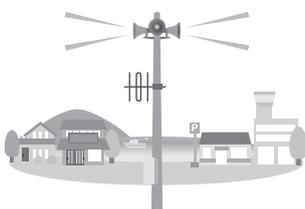
問 メロンの周年栽培の目的と今後の見通しは。

答 年間を通じてメロンの需要はあるものの、本市においては栽培が夏期のみと限定的で年間を通して収益性が課題となっています。そのため、周年栽培を目的にメロンの水耕栽培の実証実験を実施します。栽培試験に当たり、収益性のほか管理が容易で普及性が期待できる(株)まちだシルク農園が開発した水耕栽培システムを導入し

たいと考えています。

問 防災備蓄倉庫の整備費は適正な額か。

答 本市では企業との災害協定締結により食料品等の調達はできませんが、その他の物資の備蓄が十分となっています。また、学校グラウンドは防災ヘリポートになっていますが、冬期間は積雪により除雪しなければ利用できない状況です。防災備蓄倉庫の整備により、避難所へ迅速な物資の供給が可能となるほか、防災ヘリポートの整備により、傷病者等の搬送、支援物資の受入れおよび自衛隊等応援隊の受入れ等もスムーズに対応することができそうです。このことにより、市民が安心して暮らせるまちづくりに寄与することができ、妥当な予算だと思っております。



予算特別 委員会

■審査の内容をお伝えします



委員長

佐々木 直光 敬藏

議案第1号
令和元年度つがる市一般会計
補正予算(第7号)案

※1万円未満四捨五入

校内LAN整備工事
6300万円

佐々木 直光 委員

問 児童生徒1人に1台のパソコンを整備するようだが、パソコン操作の指導は教員が行うのか。また、今後想定されるランニングコストは。

答 文部科学省のGIGAスクール構想によりパソコンを配備し、通信ネットワークを整備するもので、パソコン操作の指導は教員が行うことになる。今後は月々の回線使用料が増額になっていくと思われる。

畑作振興費

△138万円

成田 博 委員

問 昨年、畑作物の価格が低下したが、市で対策は考えているか。

答 自然災害や価格低下を補てんする収入保険で対応してもらいたいと考えている。市としては今後も、収入保険の普及促進に努めていく。

議案第7号
令和2年度つがる市一般会計予算案

農山漁村活性化事業寄附金
1億500万円

木村 良博 委員

問 寄附金の使い道は。

答 風力発電設備の設置により再生可能エネルギー発電事業者から売電の一部として寄附を受けるもので、地域の農林水産業に寄与する地域振興事業に活用する。具体的には、①メロン出荷施設増築事業補助金 ②スマート農業基地局設置事業 ③農地耕作条件改善事業補助金 ④メロン水耕栽培機器導入事業に活用し、繰り越した分

は基金化する考えである。

固定資産税(償却資産)

2億6612万円

佐々木 直光 委員

問 風力発電設備の償却資産に係る税額は。また、税収が増えることによつて地方交付税は減額になるのか。

答 風力発電設備の一部完成に伴う固定資産税は令和2年度は1億1300万円ほどで、20年間で総額30億円を見込んでいるが、地方交付税は税収が増えた分の75%が減額になる。

東京事務所費

5459万円

長谷川 榮子 委員

問 東京事務所の目的でもある企業誘致活動の現況は。

答 本市の立地企業には東京都に本社を置く企業もあり、本社へ訪問活動をした結果、新たに10名程度の従業員の雇用が確保できたため、一定の成果が得られたと思っている。

木村 良博 委員

問 つがる市の特徴である農業に関連した誘致活動をすべきでは。

答 誘致活動については、県の東

京事務所の企業誘致係と連携して進めている。これからは農業を活かせるような企業も訪問していきたいと考えている。

食と産業まつり補助金

450万円

伊藤 良二 委員

問 食と産業まつりの目的は。

答 つがるブランドの推進、農工商連携・地産地消機運の醸成を促進し、地域経済の活性化につなぐことを目的としている。

問 市で支援している特産品は。

答 にんにく塩こうじ鍋と黒にんにく汁なし担々麺をおもに支援している。



黒にんにく汁なし担々麺は農産物直売所などで販売



鍋グランプリ第3位の黒にんにく塩こうじ鍋

合併処理浄化槽費

1713万円

佐藤 孝志 委員

問 合併処理浄化槽は何基を見込んでいるか。また、予定より申し込みが多かった場合、補正されるのか。

答 5人槽が20基、7人槽は15基、10人槽は2基見込んでいる。予定より申し込みが多かった場合は、県と協議して補正できるようにしたいと考えている。

総合検診委託料

6100万円

成田 克子 委員

問 昨年度より減額になった理由は。

答 これまでは基金の活用計画により受診者数を見込んでいたが、実績が減少したため見直したものの。

農地耕作条件改善事業補助金

2130万円

木村 良博 委員

問 国からの補助内容は。

答 暗渠整備、区画の拡大化を行う。当該事業は市を通さず事業主体の土地改良区へ国から直接支払わ

れ、補助額は10アール当たり10万円である。市は農家負担の一部10アールあたり7千円を助成している。

問 転作作物の拡大を図るためにも暗渠排水事業はこれからも継続すべきだと思うが、市の考えは。

答 転作作物、高収益作物への転換には重要な事業であると認識しているため、今後も継続していく考えである。

ベンセ湿原遊歩道整備工事

241万円

齊藤 渡 委員

問 縄文遺跡群が世界遺産登録されると、観光資源として埋没林も着目されると思うが、今後、ベンセ湿原とつながる遊歩道の計画はあるか。

答 砂利道の舗装やトイレの改修など実施したいと考えているが、ベンセ湿原は県の管理であるため、協議したいと考えている。

農業用プラスチック回収対策事業補助金

1600万円

長谷川 榮子 委員

問 農業用廃プラスチックの回収業者が減ったため青森市まで運搬

しなければならず、農家から不満の声が多い。市では何か対策を考えているか。

答 農業用廃プラスチックの回収について農協と協議した結果、つがるにしきた農協では旧越水支店の倉庫周辺で年2回、ごしょつがる農協については木造総合支所で年3回収集する。市では農協へ搬入した分について、事務手数料を農協へ支払う。そのほか、回収業者に直接搬入した場合は従来どおり1kgあたり8円を助成する。

スマート農業基地局設置工事

324万円

佐々木 直光 委員

問 自動走行農機に対応した基地局を稲垣地区に設置するようだが、市全体を補う整備計画はあるか。

答 稲垣地区をモデル地区として半径およそ5km圏内のエリアを受信できる衛星測位システムの基地局を整備する。今後は設置場所など検討しながら、早期に市全体をカバーできるようにしたい。

問 基地局が有効に活用されるよう農機等の購入には手厚く補助するなど、普及促進に努めてほしい。

答 スマート農業の普及を図るた

めにも財政部局と協議しながら、可能な限り助成していきたいと考えている。

新規就農者支援事業補助金

252万円

成田 博 委員

問 この事業では今年は何人を見込んでいるか。

答 つがる市への移住者に対して農業の研修等を補助する市独自の準備型の当事業は、今年度は1人を見込んでいる。

小学校費

5億8050万円

中学校費

3億2193万円

伊藤 良二 委員

問 学力状況調査の結果はどうであったか。

答 全国学力・学習状況調査における本市小学校の国語と算数については、全国トップである秋田県と石川県と同水準の結果であった。また、県の学習状況調査では、中学校が県内総合トップとなり、特に英語が優れていた。



指定管理者指定の件

議案番号	管理を行わせる公の施設の名称	指定管理者となる団体の名称	指定期間
31号	つがる市木造福祉センター「かっこうの館」、 つがる市柏老人福祉センター、 つがる市稲垣デイサービスセンターふれあいの家、 つがる市稲垣在宅介護センター、 つがる市稲垣特別養護老人ホーム安住の里、 つがる市稲垣デイサービスセンター、 つがる市車力老人福祉センター、 つがる市車力デイサービスセンター、 つがる市車力特別養護老人ホームゆうあいの里、 つがる市車力デイサービスセンターゆうあいの里	社会福祉法人 つがる市 社会福祉協議会	令和2年4月 1日 ～令和7年3月31日
32号	つがる市柏デイサービスセンター	社会福祉法人 柏友会	令和2年4月 1日 ～令和7年3月31日
33号	つがる市稲垣シルバー創造センター	つがる市寿幸会	令和2年4月 1日 ～令和7年3月31日
34号	つがる市立養護老人ホームぎんなん荘	社会福祉法人 つがる市 社会福祉協議会	令和2年4月 1日 ～令和5年3月31日
35号	つがる市木造農産物加工センター	公益社団法人 つがる市シルバー 人材センター	令和2年4月 1日 ～令和5年3月31日
36号	つがる市ふるさと創生物産広場、つがる市柏 農産物加工技術開発センター	じよつぱりの里 合同会社	令和2年4月 1日 ～令和5年3月31日
37号	つがる市柏総合体育センター、つがる市木造 河川敷運動場、つがる市柏河川敷運動場	特定非営利 活動法人 つがる市体育協会	令和2年4月 1日 ～令和7年3月31日
38号	つがる市柏ふるさと交流センター	オーエス企画 株式会社	令和2年4月 1日 ～令和7年3月31日

●●● 気になるワード ●●●

3月定例会の中から「気になる言葉」を取り上げて解説します

「スマート農業」 ～農業技術に先端技術を掛け合わせた新たな農業～

期待される効果

農作業の省力化・労力軽減



ロボットトラクター、ドローンなど作業の自動化により規模拡大が可能

農業技術の継承



経験や口伝によって継承されてきた熟練農業者の技術・判断をシステム化

食料自給率の向上



土壌の状態や天候、肥料などをデータ化し、早期対応することで農作物の品質と収穫量が向上

スマート農業の普及には、導入コストがかかることや作業者の育成など課題がありますが、今後の労働力不足の有効な解決策として国、県、市ではスマート農業を総合的に推進し、先端技術の導入や整備を支援しています。

※詳しい補助事業等については、農林水産課にお問い合わせください。

これまでの議会活動の一部を紹介します

2月	6日	青森県市議会議長会定期総会（八戸市）
	18日	津軽圏域市町村議会議長懇談会（仮称）設立準備会（弘前市）
	20日	青森県後期高齢者医療広域連合議会定例会（青森市）
	21日	議会全員協議会
	25日	議会運営委員会
3月	2日	令和2年第1回つがる市議会定例会開会
	5日	定例会一般質問
	9日～10日	予算特別委員会
	11日	総務常任委員会、経済建設常任委員会
	12日	教育民生常任委員会
17日	令和2年第1回つがる市議会定例会閉会	
4月	5日	旧制木造中学校講堂完成式典
	23日	議会だより編集委員会
	30日	議会全員協議会

次回定例会予定 **6月**

詳しくはホームページをご覧ください。お気軽に議会事務局にお問い合わせください。



お知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染予防、感染拡大防止のため、会議の傍聴を制限する場合がありますので、傍聴を予定している方は議会事務局へお問い合わせください。

議会中継を ご覧いただけます。

本会議などの様子をインターネットで中継（ライブ中継、録画中継）しています。



つがる市議会 インターネット中継

検索

■市議会だより編集委員会

委員長	長谷川 榮子
副委員長	伊藤 良二
委員	佐々木 直光
委員	野呂 司
委員	齊藤 渡
委員	秋田谷 建幸

記録的に雪の少ない冬が終わり、早い春の訪れを感じていた矢先、「新型コロナウイルス」が世間を騒がせています。学校では、卒業式や入学式も在校生なしで行うなど少し寂しいものとなってしまいました。残念でなりません。

緊急事態宣言によって、人びとの行動や経済活動が規制され、それによって生じる損失をどのよう埋め合わせしていくのか、今まで体験したことがないような事態に国も私たちも直面しています。

今回、本誌において新年度予算の内容について市民の皆様にお知らせをしております。果たして市民目線で予算の編成および執行がなされているのか、是非、皆さんの目で直接確かめて頂ければと思います。

人間社会のドタバタとは関係なく、季節は淡々と確実に流れていきます。間もなく田植えも始まりです。一日も早い「新型コロナウイルス」の収束を願いつつ、つがる市の新しい一年が充実したものになるよう、先輩議員に習い、努力して参ります。

（齊藤 渡 記）

こしら 編集室